



●市民のみなさんと議会をむすぶ●

だいとうし 議会だより

市民の声を議会に

11月
9月定例会号

No.23

平成16年(2004年) 11月1日発行 編集・発行／大東市議会
〒574-8555 大東市谷川1-1-1
TEL.072-872-2181(代)・072-870-0763(ダイヤルイン)
FAX. 072-872-3820

CONTENTS

9月定例会のあらまし …… 2
一般質問 …… 3～7
議案の審議結果 …… 8



**会議録が
ご覧になれます**

ホームページ〈アドレス〉

<http://www.city.daito.osaka.jp/>

市民に開かれた議会を目指し、
委員会の公開、インターネットによる
会議録の公開など積極的に
取り組んでいます。

住道・野崎駅舎バリアフリー化 設備整備の補助などに補正予算

一般会計総額2億3177万円の補正予算を全員賛成で可決しました。その主なものは

- ・JR住道・野崎駅にエレベーター各2基と野崎駅に障害者対応トイレを整備する「鉄道駅舎バリアフリー化設備整備費補助事業」に4315万円
- ・本会議場のバリアフリー化などの工事を行う「庁舎整備事業」に1050万円

・総合文化センター周辺歩道等の段差を解消する工事に530万円

・地域の要援護者等の福祉の向上と自立生活の支援のための基盤づくりを行い、地域福祉の計画的な推進を図るため、コミュニケーションソーシャルワーカーを配置する事業に145万円などです。

（金額は1万円未満四捨五入）

市民会館の運営に

指定管理者制度導入

指定管理者制度を導入する場合の手続きなどについて定めるため、市民会館条例の一部改正を賛成多数で可決しました。指定管理者制度は、15年9月の地方自治法の改正で創設されたもので、本市で初めて導入するものです。この条例は17年4月からの施行です。

従来、「公の施設」の管理運営は公営団体等に限られていましたが、多様

化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため民間事業者まで広げられたものです。

本市で初めての制度導入に関して、「市が直営で責任をもって管理運営すべきであり、慎重にするべきだ」との意見もありました。

ひとり親家庭の 医療費の助成を拡充

ひとり親家庭の自立支援を図るため18歳（改正前15歳）に到達した年度末日までの子と親等の入通院に助成をするものです。また、受益と負担の適正化を図るため、一医療機関当たり入通院とも1日各500円、月に2日を限度として自己負担していただくことになりました。この条例は11月1日からの施行です。

請願1件と陳情1件を 全会一致で採択

「子どもの安全と安心の通学路整備を求める請願書」と「市立小学校での珠算学習の活用等の要望書」（陳情）を採択し、その実現を市および教育委員会に求めています。『陳情』を採択するのは、大東市議会では初めてのことです。

陳情とは、公の機関に対し、特定の事項について適切な措置をとってもらうため、その実情を訴えることです。

9月定例会の あらまし

市議会第3回定例会は、9月8日から開会され、条例の制定や改正、一般会計の補正予算などを審議し、28日に閉会しました。

また、24日の夜間議会に74人の傍聴者があり、開会前にコンサートが議場で行われ、フルートとオカリナの美しい音色に、傍聴の皆さんもうっとり聴き入っていました。

（最終ページに関連記事）

決算審査は閉会中に審査します

平成15年度各会計決算は、一般会計、企業会計等それぞれ8人の委員からなる2つの決算審査特別委員会で閉会中に審査します。

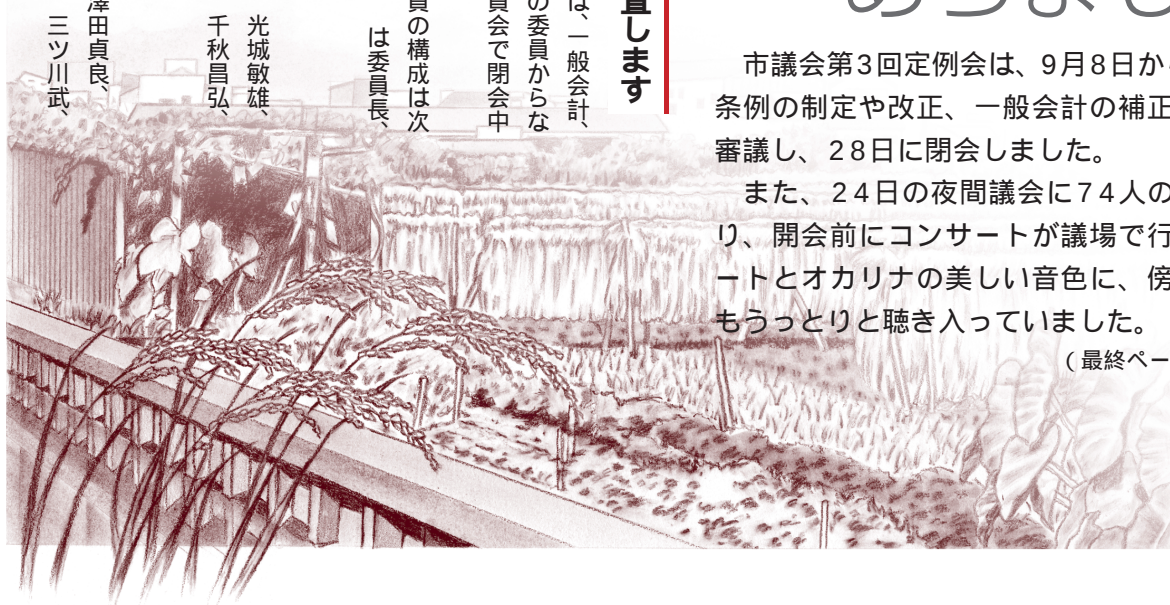
決算審査特別委員会委員の構成は次のとおりです。（議席順、は委員長、○は副委員長）

〔一般会計〕

大谷真司、水落康一郎、光城敏雄、
豊芦勝子、寺坂修一、千秋昌弘、
川口志郎、岩淵弘

〔企業会計等〕

山元 学、中河 昭、澤田貞良、
古崎 勉、内海久子、三ツ川武、
中谷 博、松下 孝



一般質問

今期定例会では、15人の議員から一般質問がありました。各議員から申し出のあった質疑の要約を掲載しています。その他の一般質問は7ページの一覧表のとおりです。

子どもの安全と安心のために

大谷真司議員（公明党議員団）

問

(1)「子ども110番の家」の現状と犯罪防止体制の強化について説明してください。

答

青少年指導員会と8中学校区の地域教育協議会が連携して、「子ども110番」の協力家庭・店舗の継続と拡大を図る取り組みを進めています。登録件数は、736件（平成16年3月31日現在）より大幅に増える見込です。

また、地域教育協議会が地域を定期的に巡視したり、自転車の前かごに「パトロール警戒中」のステッカーを付けるなどの取り組みも行われています。

？

(2)「危険情報配信システム」の現状と今後の運用について説明してください。

！

7月20日から、起動しています。これは、警察から配信された「子どもに関する危険情報」を、登録した保護者の携帯電話がパソコンに文字情報としてメールするものです。約1700件（9月13日現在）の登録があり、これまで計4回配信しました。

？

(3)歩車分離信号機の設置、交通指導員の配置など、通学路の安全対策について答弁してください。

！

歩車分離信号機の設置については、制約が多く条件が厳しいと聞いていますが、関係機関に要望していきます。交通指導員の配置は、財政的見地から、実施するのは困難です。



特定郵便局に掲示された「子ども110番の家」ステッカー

防災対策について

山元 学議員（公明党議員団）

問

(1)これまで、土砂災害、洪水ハザードマップを加えた「新防災マップ」を提案してきましたが、今年度中に全戸配布されますか。

答

現在、改訂版防災マップを作成中です。災害時の心得などについても、日本語のほか英語、中国語、韓国語で解説しています。平成16年度中に配布できるよう努めます。

？

(2)今年度の防災訓練の内容と、自主防

災組織の育成計画について答弁してください。

！

大地震発生を想定し、「災害弱者への安否確認訓練」「災害対策本部立ち上げ訓練」「地区対策本部や防災関連機関との情報伝達訓練」を実施します。なお、今年度も3地区に自主防災組織を設置する計画です。

？

(3)阪神大震災や今年の集中豪雨の犠牲者のなかには、自力で避難することができなかった高齢者や障害者の方が多くおられました。災害弱者に対する支援や避難勧告など、災害時の情報伝達は、どのように行われますか。

！

重度障害者や要援護高齢者などの安否確認を迅速にし、安全な避難や適切な支援を行うための要綱とマニュアルを作成しています。避難勧告などの周知は、テレビ、ラジオと市内37か所に設置している防災無線スピーカー、広報車やサイレンなどによって行います。

住道駅南地区の整備について

中谷 博議員（大東21議員団）

問

(1)一部供用が開始された末広公園は、木陰が乏しいではありませんか。

答

高木になる樹種を植えたので、やがて木陰の役割を果たすはずです。未整備

の北側部分についても、高木の保全や

藤棚、ベンチを設置するなど、市民の憩いの場となるように整備を進めていきます。

？

(2)スーパー防犯灯の、今後の設置計画について説明してください。

！

府下各警察署の犯罪件数の多いところから順次設置されることになり、平成16年度は本市の新町交番区域に設置されます。今後は、新町区域での設置効果を見極めながら、警察当局と共に、そのあり方について検討します。

？

(3)「駅前行政サービスセンター」について説明してください。

！

(仮称)地域交流センターに市民行政サービスコーナーとして行政窓口機能の一部を併設するものです。夜間や休日開設することにより利便性の向上を図ります。

？

(4)生涯学習センターについて説明してください。

！

本センターは、生涯学習社会実現のための中核施設です。青少年ルームと男女共同参画ルームを設置するほか、情報ロビー、ネットワークコーナー、メディア研修室、各種会議室、市民ギャラリーなどの整備を検討中です。

「次世代育成支援対策行動計画」の策定にあたって

豊芦勝子議員（日本共産党議員団）

問

(1)「子どもの視点」「親づくりの視点」で市が本格的に子育てを応援していく窓口として、「子ども課」を設置してはどうですか。

答

次世代育成にかかわる事業は、これまでに以上に多岐にわたることが予想され、業務量も拡大されます。これらを総合的な窓口で対応することは、物理的な配置も含めて相当困難だと考えています。

？

(2)コストだけが理由の公立保育所民営化や、待機児がいるなかでの共同保育所への補助金制度の廃止は、「行動計画」策定の基本的な視点から見ても問題だと考えます。答弁してください。

！

同じ保育内容なら民間にお願いするという方法は、市民の支持が得られるものと考えます。無認可保育所に対する補助金制度の廃止は、府が平成11年度に廃止したことによるものです。

？

(3)6月議会で、灰塚小放課後児童クラブについて、高架下西側の空き地利用



！

の提案を行っています。検討結果はどうなりましたか。

定員を大幅に超えている児童クラブは4か所です。南郷、四条南、深野の児童クラブについては、教室を暫定利用して運営しています。灰塚は校庭外に設置しているので、今後、利用者の推移をみながら、国や府の補助金を活用して増設していく考えです。

放置自転車対策について

中野正明議員（清新会）

問

(1)放置自転車の撤去台数の、ここ数年の推移を示してください。

答

平成13年度1万5800台、14年度1万5600台、15年度は撤去回数を5回増やし、2万4000台撤去しました。(2)過去10年間の放置自転車対策の啓発費用の総額と、それに対する効果はどうなっていますか。

！

過去10年間で、6855万円です。放置された自転車に、警告書を取り付ける作業などを行っています。啓発活動は、昭和60年からスタートし、少しずつ成果が現れています。

？

(3)自転車駐車場の収容能力を増やす計画は、どうなっていますか。

！

今後は、「乗り入れ自粛」「撤去」「自転車駐車場の拡大」の3本立てで行っていきます。とくに需要の高い住道駅周辺は、現在の中央自転車駐車場の立体化を検討しているところです。

？

(4)撤収された放置自転車は最終的に、リサイクル自転車として整備するため

！

福祉団体に提供される80台（月間）以外すべて、費用をかけてスクラップ処分されています。リサイクル化するのが望ましいものではありませんか。

リサイクル化とスクラップ処分の費用と効果とを比較したうえで、十分な検討が必要です。

山間部の安全対策について

中河 昭議員（清新会）

問

本市の地震・風水害の安全対策についてお尋ねします。

山間部において集中豪雨による崖崩れ対策はどうなっていますか。また、早期発見が大切ですが、監視カメラの設置はできませんか。

答

本市の急傾斜地崩壊危険区域は、北条、龍間の3カ所に指定されています。平成13年度から「土砂災害相互情報通信システム整備事業」の指定を受け、

地域防災無線の半固定局の増設、屋外受信機の増設、危険が及ぶ地域での説明会の開催や自主防災組織などへの支援、新防災マップでの土砂災害危険地域の明示、など非常時の避難勧告・指示その他応急対策に必要な情報を速やかに住民に周知するための対策を進めてきました。今後も、土砂災害から住民の生命を守るため、警戒避難体制の充実に努めていきます。

？

山間部にある砂防ダムに草が生い茂り、水が貯まって蚊の発生源になっています。砂防ダム内をきれいに出来ませんか。

！

砂防ダムの管理者である大阪府に対して草刈りやポイ捨てのごみの回収、水質の保全など、周辺の良好な環境整備に努められるよう要請していきます。



防護ネットに守られた住宅

都市基盤の整備などについて

松下 孝議員（無会派）

問

(1)中灰塚地域の水路の埋め立て（東西450m）について、二十数戸の方々への悪臭・蚊・防犯対策を含めた下水道工事の進捗状況はどうなっていますか。

答

区長はじめ役員、委員の理解が得られたので、湧水期（11～5月）に工事し、今年度で完了する予定です。

？

(2)灰塚3丁目1番地付近の道路の拡幅工事は、通学路の安全のためにも、車が安全にすれ違ったためにも必要です。平成17年4月の新学期に間に合うよう工事を進めていただきたいが、どうで

すか。

！現在、関西電力と電柱の移動について協議中であり、17年3月末までに完了するよう努力しています。

？(3)灰塚1丁目1～8番地の寝屋川南側歩道のコンクリートの暗渠の埋め立てについて、大阪府との協議はどうなりましたか。なお、カーブミラー2基の設置についてはお礼申し上げます。

！延長が長く事業費も大きいので、府、市とも財政的に困難ですが、危険と判断される箇所は補修・改良します。灰塚小学校東側2番街区付近の工事は、許可が下り次第速やかに埋め立て、表面をL型側溝に整備します。

？(4)朋来地区と南灰塚地区の、通学路の安全対策はどうなっていますか。
！今後、道路安全標識や信号機（歩車道分離型）の設置、道路構造を改善するなどの努力をしていきます。

外部監査制度の早期の導入を

水落康一郎議員（清 新 会）

問 右肩上がりの時代が終焉し、財政状況が厳しい昨今、市民の税金や公金は、有効に利用されなければなりません。本市においても過去に不正な公金の受給があったと聞いています。

答 公認会計士などの専門家による監査を受ける外部監査制度が条例により導入できますが、現在制定準備中の「自治基本条例」に合わせて、導入するべきではないでしょうか。

答 外部監査制度は、平成10年10月から施

行されています。導入を義務づけられているのは都道府県と政令指定都市、中核都市で、その他の市町村は任意で、条例を定め導入できます。

「全国市民オンブズマン連絡会議」の資料（13年度版）によると、全国的には任意で8団体が導入しています。その評価をみると1団体のみが高く、他は芳しくありません。また、監査人によって結果が左右されることも聞いています。監査に対する受け止め方についても、団体ごとに温度差があると指摘されてもいます。

外部監査に要する費用と監査結果、導入している自治体の状況などを総合的に勘案すると、現時点で本市が導入するのは時期尚早と考えざるをえません。今後は、先進団体の状況を把握しつつ検討していく考えです。

府が行なうべき事業の進捗状況

岩 淵 弘議員（大東21議員団）

問 (1)府営住宅内の公園を、清潔で安全な場として整備する件について、どうなっていますか。

答 年4回、遊具などの安全点検を行っている聞いています。犬や猫のふん対策としては、フェンスで囲むなどの措置を府に働きかけていますが、平成16年度は計画がないとのこと。引き続き要請していきます。

？(2)川中新町～末広1号線の東西方向に、歩行者用信号機をつける件について、どうなっていますか。

で、どうなっていますか。

！16年5月に要望書を提出し、現在府警本部で検討中と聞いています。

？(3)住之井橋左岸に信号機を設置するための用地交渉が行われていますが、その後の経過を説明してください。

！物件補償費の算定を終え、地権者と9月24日に契約し、17年1月頃から当該部分の歩道設置工事に着手すると聞いています。また府は9月2日に、府警本部と四條畷警察署に対して当該工事の説明を行い、拡幅工事に合わせて信号機を設置できるよう協議中です。



整備が予定されている住之井橋左岸

？(4)市役所前阪奈道路の歩道設置について6年間連続質問を行い、やっと一軒を残し歩道が完成しました。府はその後どのように交渉していくのですか。

！府は、残る一権利者について交渉を行っています。引き続き府に強く要請していきます。

市民の命と安全を守る 災害対策を

三ツ川武議員（清 新 会）

問 (1)マニュアルの作成を含めた災害への備えは、どうなっていますか。また、山間部の危険地帯はどこですか。

答 平成11年9月に「大東市防災マップ」を全戸配布しました。このなかで、山間部の危険地帯として北条地区1か所、龍間地区2か所を明示しています。また現在、淀川・寝屋川の浸水予想などを盛り込んだ「改訂版」を作成中です。

？(2)災害弱者の避難などの防災体制は、どうなっていますか。

！地震災害では震度4で約160人、震度5で約670人、震度6以上になると、全職員を動員して防災業務にあたります。また、「大雨洪水警報」か「暴風警報」が発令されると約50人で警戒本部を設置し、調査活動をはじめとする防災活動にあたります。

！災害弱者の避難は、事前に登録された高齢者と障害者を「大東市重度障害者等の安否確認実施要綱」と実施マニュアルに則り、職員と民生委員を中心にした住民が避難誘導します。

？(3)内水排除のためのポンプ場の稼働状況は、どうなっていますか。

！市内各ポンプ場の保守点検は、委託契約を結んでいる維持管理業者が行い、雨期には職員が巡回しています。これまでのところ、問題はありません。

性同一性障害（GID）について

内海久子議員（公明党議員団）

問

(1)平成16年7月「性同一性障害の性別の取り扱いの特例に関する法律」が施行されました。行政文書の不必要な性別記載欄を、なくすべきではありませんか。

答

各種申請書類への性別記載欄の必要性について、関係課と協議しながら改善に向けて検討していきます。

?

(2)市民や市内企業の差別や偏見をなくするため、啓発に取り組んではどうですか。

!

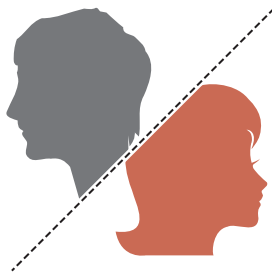
昨年と今年、大東市人権教育啓発推進協議会の市民講座で、性同一性障害をテーマに取り上げたところです。就職の機会を奪われることのないように、事業所人権推進連絡会やハローワークなどと連携をとりながら、市内企業に働きかけていきます。

?

(3)相談窓口を設置すべきではありませんか。

!

「大阪府こころの健康総合センター」や、市内の「地域生活支援センター」



に相談することができず。また人権に関するさまざまな相談は、野崎、北条各地域人権協議会などに相談窓口があり、相談員は性同一性障害に関する研修も受けています。

?

(4)学校での取り組みや、教員対象の研修を行う考えはありますか。

!

先日、市内全公立幼小中学校の教員を対象に行いました。まだ教員の側が学ぶことからスタートしたばかりなので、学校教育のなかでの展開は、今後の研究課題です。

!

大東高校と南寝屋川高校が統合され、「普通科総合選択制」が導入されることになっていきます。

問

千秋昌弘議員（日本共産党議員団）

大東高校の統廃合について

大東高校と南寝屋川高校が統合され、「普通科総合選択制」が導入されることになっていきます。

本市中学生の大東高校への進学率と、全日制、定時制、専門学校に進学率、就職に進む割合はどうなっていますか。

答

平成16年3月の卒業生のうち、11・7%が大東高校に、87・5%が全日制高校に、2・8%が定時制高校に、0・1%が専修・各種学校に進学しています。就職は2・8%です。

?

15歳の「学ぶ権利」を保障することが大切だと思いますが、「普通科総合選択制」が導入された場合の生徒募集は、どうなりますか。

!

募集人員は、通学域内の府立高校の受け入れ割合が大きく変化することのないよう、周辺の学校で必要に応じて学

級増を行います。また、生徒の進路希望が「普通科総合選択制」なら前期入学者選抜、「普通科」なら後期入学者選抜を選抜することになるので、受験の機会が減ることはありません。

?

府立高校の統廃合により、生徒募集の枠が減ることがないよう、要望しますが、どのように考えていますか。

!

「統廃合」や「学ぶ権利」、また「統廃合が具体化した場合のクラス数の変化」について、府教育委員会に十分な説明を求め、より一層生徒の進路保証に努めます。

!

「まちづくり条例」の制定・小学校エアコン・中学校給食について



南寝屋川高校との統合が予定されている大東高校

「まちづくり条例」の制定・小学校エアコン・中学校給食について

古崎 勉議員（日本共産党議員団）

問

(1)乱開発から市民生活と環境を守るために、「まちづくり条例」を制定する考えはありませんか。

答

本市は、許認可申請の前段階で、土地が適切に利用されるよう行政指導して

います。この過程で、開発許可や建築確認が適法であつてもなお、近隣住民の限度を超える不利益が生じるケースが考えられます。このため、市民間の利害調整を目的にした総合的な条例の検討が必要だと考えています。

?

(2)小学校にも、一刻も早くエアコンを設置していただきたい。

!

小学校は中学校の2倍以上の教室数があり、費用負担を考えると大変厳しい状況です。しかし、学校環境の充実と、児童の健康面への影響も考慮し、総合的見地から検討する考えです。

?

(3)手づくり弁当の大切さを軽視するものではありませんが、家庭環境や社会的な状況変化に応え、中学校にも給食を実施してはどうですか。

!

精神的に不安定で自我意識の発達が著しい中学生にとっては、心づくしの弁当が家族とのコミュニケーションを深める一助になると考えます。加えて、施設整備に多額の費用がかかることを考えれば、実施は困難です。

!

職員研修の「講師謝礼」について

職員研修の「講師謝礼」について

光城敏雄議員（無会派）

問

(1)「講師謝礼」の額は、どのような基準で決めていますか。90分で5万円とか、2日で30万円など高すぎると思います。

答

職員の能力開発は各自の努力と自己啓発が基本ですが、研修を通して組織的に動機付けを行うと、より効果的に能

- 【問】
府下では、10市町村が有料化を実施しています。本市も負担の公平化を図る観点から、有料化を検討していきます。40歳未満健康診断の受診率を上げるために、基本健診を同時に実施してはどうか。費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【答】
府下では、10市町村が有料化を実施しています。本市も負担の公平化を図る観点から、有料化を検討していきます。40歳未満健康診断の受診率を上げるために、基本健診を同時に実施してはどうか。費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【問】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【答】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。

- 【問】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【答】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【問】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【答】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。

- 【問】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【答】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【問】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【答】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。



- 【問】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【答】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【問】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。
- 【答】
同時に実施すれば受診率は上がる反面、費用や実施方法などの問題が多々あるため、関係機関とも調整しながら検討していきます。

一般質問項目（茶色の項目は3～7ページにその質疑の要約を掲載しています）

三ツ川武 議員

- ・市民の生命と安全を守る災害対策について
- ・都市再生まちづくり予算について
- ・地球温暖化、ヒートアイランド対策
- ・地方分権推進と受け皿の地方に於ける自治会をはじめとした、団体の実体と組織の今日の都市経営の実体に合った改革の問題について

大谷真司 議員

- ・子供の安全と安心の通学路整備について
- ・救急救命士の気管挿管資格の普及推進について
- ・痴呆予防について
- ・薬物乱用防止について

中谷 博 議員

- ・住道駅南地区等の整備について
- ・アドプト制度について
- ・下水道整備について

豊芦勝子 議員

- ・次世代育成支援対策行動計画策定にあたって
- ・市民協働のまちづくりについて
- ・阪奈暴走対策について

山元 学 議員

- ・防災対策について
- ・指定管理者制度導入の推進について
- ・投票率アップに向けての取組みについて
- ・職員規律について
- ・庁舎管理および整備について

中河 昭 議員

- ・市道上にて発生した事故について
- ・屋外違法広告の撤去作業について
- ・学校の統合について
- ・安心して暮らせる街づくりについて
- ・市民サービスの向上について
- ・児童虐待問題について
- ・水の都・再生について

松下 孝 議員

- ・都市基盤の整備について
- ・朋来と南灰塚地区よりの通学路の安全対策について

千秋昌弘 議員

- ・市営住宅について
- ・大東高校の統廃合について
- ・セツトバック塀のまちづくりについて
- ・自然災害への対策について
- ・「小規模工事等契約希望者登録制度」及び「住リリフォーム助成制度」について

光城敏雄 議員

- ・定年退職者の特別昇給について
- ・選挙事務関係 - 20票の重みについて
- ・職員研修の講師謝礼代について
- ・職員の夏または冬の制服について
- ・市に提出する請求書等に書かれてある「大東市長様」について
- ・大阪府建設工事等指名停止措置を受けた業者と大東市との関係について
- ・健康づくり（不健康物除外）について
- ・市営住宅の家賃と保育園の保育料、滞納について

澤田貞良 議員

- ・受診しやすい健康診断について
- ・寄付者が使い道を選択できる寄付金制度について

中野正明 議員

- ・放置自転車対策について
- ・防災対策について
- ・地域イントラネット基盤整備事業について

古崎 勉 議員

- ・市長の政治姿勢について
- ・積極施策の展開を

内海久子 議員

- ・性同一性障害について
- ・教育環境の充実について
- ・健康づくりについて
- ・児童虐待防止について

水落康一郎議員

- ・外部監査の導入について
- ・豪雨時における寝屋川から水が噴き出す現象について

岩淵 弘 議員

- ・府事業の経過について
- ・（仮）野崎まいり公園について
- ・環境問題について

掲載は発言順

議 果 審

審議結果は次のとおりです（9月定例会）

専決処分の報告（16年度補正予算）

- 一般会計（専決第1次）……………承認（全員）

人事案件

- 教育委員会委員（伊泊規子氏）の任命……………同意（全員）
- 公平委員会委員（小橋尚哉氏）の選任……………同意（全員）

16年度補正予算

- 一般会計（第2次）……………可決（全員）
- 国民健康保険特別会計（第2次）……………可決（全員）
- 交通災害共済事業特別会計（第1次）……………可決（全員）
- 火災共済事業特別会計（第1次）……………可決（全員）
- 介護保険特別会計（第2次）……………可決（全員）

条例の一部改正

- 議会の議員その他非常勤の職員の
公務災害補償等に関する条例……………可決（全員）
- 市民会館条例……………可決（多数）
- 身体障害者および知的障害者の医療費の
助成に関する条例……………可決（多数）
- 母子家庭の医療費の助成に関する条例……………可決（多数）
- 乳幼児の医療費の助成に関する条例……………可決（多数）
- 老人医療費の助成に関する条例……………可決（多数）

条例の廃止

- 被用者保険の被保険者等に対する
医療費の助成に関する条例……………可決（全員）

その他

- 土地および建物の取得について……………可決（多数）
- 議員の派遣について……………可決（全員）

請願・陳情

- 子どもの安全と安心の
通学路整備を求める請願書……………採択（全員）
- 市立小学校での珠算学習の活用等の
要望書（陳情）……………採択（全員）
- JR新駅（住道～野崎間）の設置を求める陳情書
……………閉会中の継続審査

意見書

- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書……………採択（全員）
- 道路整備の推進及び財源確保に関する意見書……………採択（全員）
- 地方分権推進のための地方公共団体の
財源確保に関する意見書……………採択（全員）
- 「金融アセスメント法」の制定を求める意見書……………採択（全員）
- 消費者保護法制等の整備を求める意見書……………採択（全員）



市議会を傍聴 しませんか

次の定例会の開催予定日です

12月

6日(月)／本会議

〔決算委員長報告・表決、
議案上程・委員会付託〕

7日(火)／いきいき委員会

8日(水)／いきいき委員会

9日(木)／まちづくり委員会

10日(金)／まちづくり委員会

20日(月)／本会議〔一般質問〕

21日(火)／本会議〔一般質問〕

22日(水)／本会議

〔一般質問、委員長報告、表決〕

※20日(月)、21日(火)、22日(水)の本会議
は一般質問の質問者の数などにより日程の変更
もあります。

What's new? だいとう市議会

親しみやすい市議会を

市民の皆さんに、議会をもっと知っていただくために、9月19日に市民まつりに市議会コーナーを設け、9月24日の夜間議会開会前には、本会議場でコンサートを開きました。どちらも初めての取り組みです。今後も、議会の活性化をすすめると共に、親しまれる議会を目指していきたいと考えています。

議場に響くフルートとオカリナの音色

地域で福祉施設を中心に音楽療法の活動などに取り組むフルート奏者の三ツ川マリ子さんを迎え、議場で音楽コンサートを開きました。「竹田の子守唄」「コンドルは飛んでいく」など9曲を演奏され、議場は、フルートとオカリナの美しい音色に包まれました。



市民まつりに市議会コーナー

パネルの展示や市政相談、目安箱のコーナーを設けました。市政相談には、多くの市民がおとずれ議員が交替で相談に応じました。いただいたご意見のうち市が回答できるものは、本人に回答し、市ホームページ、議会コーナーでも公表する予定です。

目安箱

目安箱の 主な意見

- 市民まつりの会場等について……………5件
- 末広公園について……………2件
- JR駅のエレベーター設置について……………2件
- 住之井橋歩道橋関係について……………3件
- 市立幼稚園の保育時間について……………1件